

丸山理事長が初宿市長と共に、八王子市立いずみの森義務教育学校 「いずみのほっとルーム」を視察しました



初宿市長・丸山理事長・中嶋校長

丸山理事長が、令和6年12月11日に八王子市立いずみの森義務教育学校を訪問し、初宿（しやけ）市長と共に「いずみのほっとルーム」を視察しました。

「いずみのほっとルーム」は、当共済組合の「教職員の働き方改革のためのマザーズルーム等の設置に対する支援事業」を活用し、令和5年8月28日に設置されたものです。

教職員の休憩スペースとして活用されているほか、現在産育休中の教職員が、今後職場復帰後の搾乳等を行うスペースとして、活用が期待されています。

また、9年生（中学3年生）の赤ちゃんふれあい事業の「いのちの授業」の際にも、講師として来られたお母さま方の控室として活用されたそうです。

初宿市長と丸山理事長は、窓から日差しが入る明るく清潔な当該ルームの環境の良さに驚きながら、中嶋校長や職員の方から、設備や備品等がどのように使われているか説明を受けました。

視察を経て、丸山理事長からは「教職員の皆さまが十分に力を発揮できるように、今回の事例を活かして、今後より一層職場としての学校の環境整備を図っていただきたい」とお伝えしました。

